

令和6年度 第1回公園緑地専門部会 会議概要

■日時

令和6年9月27日（金）13時30分～15時20分

■場所

千歳市水道局2階会議室3

■出席者

委員出席者：丹波委員（部会長）、服部委員、高橋委員、小田委員、南家委員、立田委員、松本委員（計7名）

委員欠席者：なし

事務局：都市整備課長ほか5名

■会議結果

1 開会

2 都市整備課長挨拶

3 部会長選任

部会長は丹波委員に決定した。

4 議事

- (1) 千歳市の緑の現況について
- (2) 市民アンケート結果について
- (3) ワークショップ結果について
- (4) 千歳市の緑に対する課題の抽出
- (5) 今後のスケジュールについて

・専門部会の議事録は、原則として委員名を記載せず、発言内容を要約した会議概要を部会長に確認していただいた上で、市内部で決裁をとることとなった。

・上記(1)～(3)及び(5)について、事務局から説明を行い、(4)においては意見交換を行った。

5 閉会

■会議における意見及び質疑応答等

1 議事(1)～(3)について（関連した内容となるため、事務局からまとめて説明）

【委員 A】

アンケートを511件回収したとあるが、どのように実施したのか。

【事務局】

インターネット申請または紙媒体で実施し、インターネットは市のホームページ、公式LINE、Xなどを活用し、全体の94%程度を回収した。残りの6%は紙のアンケートであり、パブリックコメントを設置している公共施設やイオンにある市の情報コーナーにポスター、アンケート用紙及び回収ボックスを設置した。

【委員 B】

緑の基本計画で取り扱う「緑」の対象は。

【事務局】

樹木や花壇のほか、公園や緑地、道路の植樹帯などを対象としている。

【委員 B】

公園緑地専門部会の検討対象は。

【事務局】

公園や緑地などの「緑」を検討対象と考えている。

【委員 C】

公園が災害避難場所に指定されているが検討対象になるか。

【事務局】

防災機能として現計画にはあるが、避難所の指定は、対象外だと考えている。

【委員 C】

災害が増えているので、検討対象にした方が良いと思う。

【事務局】

ご意見として承った。

【委員 D】

平成 15 年に比べて緑の数値が上がっている。開発によって緑が減りそうだがなぜか。

【事務局】

緑の整備量を整理しているので、公園整備や新設された学校などのグラウンド、民間施設緑地などにより、市街化区域についての緑地の面積は増える結果となっている。

【委員 E】

緑の基本計画の対象は、都市計画区域ということでよいのか。

【事務局】

都市計画区域を対象としている。

【部会長】

アンケートにおける回答の選択肢には支笏湖が含まれているが、都市計画区域が対象でよいのか。

【事務局】

計画自体は都市計画区域を対象としているが、保全する緑の繋がりという部分に関しては支笏湖周辺も含め、計画に記載していくことになると考えている。

【部会長】

達成状況一覧表において、平成 15 年度から都市計画区域の面積が減っているが、区域が減少したのか。

【事務局】

都市計画区域は変わっていないが、当時に比べ、計測精度が向上した結果、数値が減少する結果となった。

【部会長】

局所的に緑が多いところと少ないところがあると思うが、対策や目標はあるか。

【事務局】

アンケートでは、居住地別での緑の量の集計も行っているので、地域別の状況も把握できることから、今後の検討の参考にしたいと考えている。

【委員 C】

市の将来人口はどのように考えているのか。

【事務局】

現在、別の部署で推計を行っているところであり、1次報告では、想定よりも若干増加していると聞いている。緑の基本計画の改定中に数値が公表されると思う。

2 議事(4)について

【事務局】

千歳市の緑に関する課題について意見交換を行う前に、まずは千歳市の緑に関する良い部分についてご意見を伺いたい。

【部会長】

本町に住んでいるので、昔から青葉公園が遊び場だった。変わらないことがいいことだと思うが、熊が出没しているので状況は変わってきている。昔はラグビー場、サッカー場、キャンプ場もなかったので、整備されたことは非常に良いことだと思っている。

【委員 E】

公園の樹木は整備して数十年経っており、老木が増えているので、木の更新を考えていく時期になっていると思う。

【委員 B】

青葉公園に孫を連れて遊びに行く。トイレはきれいに、駐車場も整備が必要と考えている。遊具はあるが、もう少し大型化できるとよいと思っており、千歳はこじんまりとした公園が多い印象を受ける。

【委員 A】

家のそばに公園があるということは、小さい子供や孫がいる頃にはいいと思う。キャンプに行ったときに選ぶポイントとして、トイレがきれいかどうかは重要だった。向陽台に向かう道路の中央分離帯に樹木があり、鹿が確認しづらい場所や、街路樹が原因で信号が見つからない場所もあるので、安全面での管理が必要と考えている。

【委員 F】

北陽は子どもが多いので、公園がにぎやかであるが、子どもの数に対して公園が少ないと感じている。勇舞すこやか公園は、子どもがバスケットをしているので家族で行くことが多く、コートも2面あり、水遊びもできて、好きな公園である。

【委員 D】

昔に比べて環境に対しての配慮が強くなったように感じている。昔、本州から転勤してきた人から、青葉公園をなぜ活用しないのかという意見があった。最近、美々に蛍の生息地があることを初めて知り、気づいていない素晴らしい場所がたくさんあるので、大切にしたい次の世代に残していければいいと思う。

【委員 C】

青葉公園は木が多く夏も涼しいが、蜂がいるので時期によっては注意が必要。遺跡公園はパークゴルフがあってよい。公園の機能として、避難場所を強く意識している。高齢化が進んでおり、近くに公園がないと避難場所がなくなるので統廃合せずに残してほしい。一方で公園が多いことも理解しており、自身としては、公園にたばこの吸い殻があるので、清掃活動を行っている。

【事務局】

引き続き公園・緑地に関する課題について順番にお願いします。

【部会長】

法人に緑化を依頼することは考えているのか。工場立地法では、緑地面積の確保等を依頼していると思う。

【事務局】

今後の議論の結果、法人にも緑化を依頼していこうという方針が定まれば、計画の中に盛り込んでいくことは可能だと考えている。

【部会長】

恵庭市はガーデニングが有名だが、条例があるのか。

【事務局】

ルールで決まっているところはないと思うが、詳細は把握していない。

【委員 E】

青葉公園の樹木が一斉に枯れ出す可能性があり、樹木が育つまでには時間がかかるので、今から考えておくことが大切。

【委員 B】

公園の性能向上、トイレ美化、照明（防犯）など夜でも安心して居られる場所になればいいと思う。遊歩道を車椅子の方が利用しやすくすることや、青葉公園を整備して、機能的でもう少し使いやすくなるといいと思う。特に青葉公園は、市外から訪れる人も考慮し、子どもやベビーカー利用者にも配慮した駐車場の整備が必要と考えている。

【委員 A】

緑の量については満足している人が多いので、いかに維持・管理していくかが今後の課題になると思う。特に市街地に近い部分は重要かと思う。

【委員 F】

北陽地区の公園が子どもの数に対して足りていないと感じているが、土地もないので難しいとは思っている。グリーンベルトは、グリーンという名前にふさわしい活用が出来たら、市民の満足度も高まるのではないかと考える。

【事務局】

グリーンベルトに遊びに行くことはあるか。

【委員 F】

イベントのある時には行くが、日常的には行かない。

【委員 D】

ここ 10 年くらいで変わってきたのは、千歳川に植えた桜がきれいに咲いており、訪れる人も増えていること。物価高のため、寄付などで賄えず企業にお願いすることも増えると思う。労働力不足で外国人労働者が増えると、ごみのポイ捨てや遊具の遊び方などについて習慣の違いがあるので、教えてあげるといいのではないか。

【委員 C】

公園の機能特化が必要。今は公園でボール遊びもできないので、学校区に一つだけでもボール遊びができる公園があってもよいのではないか。スケボーが流行っているので、もっとできる場所があればという意見もある。

また、公園の多目的利用も課題になると思う。

【事務局】

多目的利用とはこういったものか。

【委員 C】

ドッグラン、スケボー、スキーなどができる場所があればいいと思う。

【委員 F】

公園でボール遊びができないと道路でボール遊びをすることになり、事故の危険性があるので、改善されるとよい。

【委員 C】

大谷選手が寄付したグローブを使う場所が学校しかない状況なので、遊べる場所を確保することが必要。ただあちこちに作るわけではなく、地域に一つで十分だと思う。

【委員 D】

今、花火はどこでできるのか。公園は全て禁止となっている。

【委員 C】

許可申請すれば利用できないか。

【委員 E】

行事では許可を出しているが、個人での火気の使用は禁止している。花火ができる場所としては、青葉公園のキャンプ場。グリーンベルトの川の近くで花火の痕跡も見られる。

【委員 C】

地域で花火大会を行っているところもある。

【委員 B】

公園で花火が禁止な理由はなにか。

【事務局】

条例において、公園での火気の使用を禁止している。

【委員 E】

近隣住宅への煙の問題もある。

【委員 B】

決まっているので駄目ではなく、変えるためにどうすればよいか考えることも必要ではないか。

【部会長】

スケボー、バスケができる場所などを中学校校区でつくることができればよいと思う。
また、グリーンベルトにスケートボード場があれば人が集まるのではないか。

【事務局】

スケートボードは音が一番の問題であり、できる場所を探していければと考えている。

【委員 D】

勇舞の町内会では、週に 1 回夜間パトロールを行っている。最近は公園が真っ暗で怖い。

【委員 C】

防風林は国の管理か。

【事務局】

国や市で管理している。公園は夜使うものなのかという議論もある。暗いと使えないので、誰も来ないという考え方もあり、道路は町内会にお願いして防犯灯を設置してもらう必要がある。公園の使い方も今後の検討課題として考えている。

【委員 C】

法人への緑化の協力依頼をどうするか。

【部会長】

ECO 千歳のようなもので、緑化に協力的な法人の認定などでもよいのではないか。

【事務局】

企業の緑化意識はどうか。

【委員 D】

大手は本社が数値目標を立てて取り組んでいる。中小企業は、何をやっていいかわからないというところが多い。簡単にできる事例などあるとできることもあると思う。

【部会長】

事務局としていいと思う公園はないか。

【事務局】

メインは青葉公園だと思うが、それに続く公園があまりなく、似たような公園が多いため、公園に特徴を持たせることが必要になってくると考えている。中間クラスの少し大きい公園を活用できればというイメージを持っている。

【部会長】

室内遊具施設は本部会の検討対象になるか。

【事務局】

公園ではないので、本部会における検討対象にならない。

【部会長】

雨が降ると公園に行けないので、周辺自治体の施設に遊びに行っていた。どうして千歳にはないのかと思っていた。

【委員 F】

室内遊具施設は子育て会議でも話題に挙がっている。来年度から市が補助を出して恵庭の「りりあ」を恵庭市民と同じ金額で利用できるようになる。ただ規模も小さいので、千歳に遊べる場所ができるといい。

【委員 C】

造成した場合、公園の確保面積の基準値アップは考えられるか。

【事務局】

開発行為に対する公園の面積は、開発者からすると売れる土地が少なくなるので、難しいと思う。

【委員 B】

防災の森に遊具があるが、周辺の木を伐採してもう少し明るくならないか。周辺が宅地化されて木が伐採されているので、周辺をもう少し公園らしくしてはどうか。

【事務局】

公園ではなく、防災施設の位置付けなので担当部署が異なるが、伐採は自然保護の観点から難しいと思う。

【委員 A】

駅からグリーンベルトまでの緑化が進むとイメージアップにつながるのではないか。

【事務局】

午前中に開催した緑化部会でも拠点とそれらを結ぶ場所を緑化してはどうかという意見があったため、検討していきたいと考えている。

3 議事(5)について

【事務局】

次回の専門部会は、10月30日（水）を予定している。

また、今後の日程については、進捗状況によって、日程や内容を変更する可能性がある

質疑応答なし。

以上